

南平進路だより



Disce libens

—ディスケ・リベンス—

2021.7.20

第4号

全学年用

進路指導部

夏休みに向けて



3年生へ

夏休みを制するものは受験を制す

じっくりと時間を掛けて学習に取り組める夏休みをどう有効に使うかが、その後の学習にも大きく影響します。

夏季休業中は、多くの夏期講習があります。夏期講習は、教員も君たちの学力を伸ばすために、時間を掛けてさまざまな工夫・準備をしています。君たちも、真摯な姿勢で臨んでください。予備校や学習塾の講習に参加する人もいるでしょう。本校の講習にしる予備校や塾のものにしる、参加したことで安心してはいけません。講習の内容を血肉にするには、君たち自身のアクティブな姿勢が必要です。講習中は集中して学習するのは勿論、必要に応じて予習や復習をして、講習を実りあるものにしましょう。

「夏休みを制するものは受験を制す」という言葉もあります。模擬試験等で把握した自分の弱点を克服して、基礎を完成しましょう。さらに、得意科目は、発展的な学習をして得点源にできると、大きな武器になります。そのためにも、しっかりと計画を立てて学習に取り組みましょう。夏休みには、400時間は勉強できるはずです。（時には息抜きや気分転換も必要ですが…。）この膨大な時間を生かすも殺すも君たち次第です。君たちなら、十分な成果を上げてくれると信じています。

並行して、受験校選びも大切です。第一志望は決まっていると思いますが、併願校も検討しましょう。9月には大学入学共通テストの出願もあります。受験パターンも含めて、計画を立て始めましょう。受験では、計画的に学習することが大事です。自分の志望校に合格するために必要な学力を知り、試験日から逆算して、その学力を身に付けるためにはどのように勉強していけばいいか、考えることが必要です。自分の現在の学力・苦手分野と得意分野・性格等を踏まえて、自分に合った学習計画を立てましょう。また、この1・2年の間、入試制度を大きく変更している大学が少なくありません。志望校の入試制度について、確認しておくことが必要です。

進路室も可能な範囲で開室します。「赤本」（大学入試過去問題集）の利用など、大いに活用して、夏休みの学習を充実させてください。（本格的に過去問に取り組むのは2学期からでいいですが、志望校の問題の傾向…内容・形式…は把握しておきましょう。）

模擬試験の有効活用を

学校でも年に何回か模擬試験を実施しますが、3年生は河合塾や駿台予備学校などの大手予備校の模擬試験も積極的に受験しましょう。

自分の学力を知るために

模擬試験を受ける意義の一つは、全国における自分の位置（学力）を知ることです。東京の国公立大学や早稲田・慶應を初めとする有名私立大学には、全国から受験生が集まります。校内ではな

く、全国レベルで見て、自分の学力がどの程度か知る必要があります。

もう一つの意義は、自分の中の得意・不得意を知ることです。模擬試験の「個人成績票」が配られたら、1点2点に一喜一憂するのではなく、自分はどの科目が得意なのか不得意なのか、さらにその科目の中のどの分野が得意なのか不得意なのか、どういうタイプの問題が得意なのか不得意なのか、を客観的に知ることが大事です。自分の弱点を知り、それを克服することで、波の無い、安定した実力が養われます。

弱点を克服し記憶を定着させるために

模擬試験は「受けっぱなし」では効果は半減してしまいます。大事なのは復習です。自分の知識の不十分な所を知り、解けなかった問題は解き直し、「解答・解説」を読んで解答に至るプロセスをしっかりと理解することです。この復習をきちんと行えば、一時記憶が短期記憶さらに長期記憶として定着していきます。



1・2年生へ

進路選択に向けて

夏休みは、部活動や自分の趣味に打ち込む人も多いと思います。それも大切なことです。ただ、この貴重な時間を、自分の将来について考え、自分の進路希望を実現するための基礎作りの時間にもしてほしいです。

苦手科目を作ると、将来の選択の幅を狭めてしまいます。夏休みに苦手科目の克服をするように心掛けましょう。逆に、得意科目は、自分の自信につながります。そこから将来の方向性が見えてくることもあります。得意分野は、さらに発展的に学習したり、詳しく調べたりしてみましょう。

今年は、対面で実施する大学は限られますが、オンラインも利用して大学の説明会やオープンキャンパスに参加してみましょう。行きたい大学が見つかる、学習のモチベーションにもなります。

将来なりたい職業が決まっています、その資格や技術を習得するためには、専門学校の方が有利な場合もあります。その場合も、学校選びがとても重要になります。

ルビコン河畔 ～進路コラム～

4度目の緊急事態宣言でオリンピックは無観客。モヤモヤしながら1学期も終わります。さて通信簿はいかがでしたか？ 特に3年生はピリピリしている人が多いかも。『指定校推薦』なんとも魅力的な響きですよ。学校の成績はいいけど実力テストは散々…。そんなあなたが推薦に惹かれるのも無理ありません。だけどよ～く考えてよ。指定校は本当にあなたが行きたい大学、やりたい学部なのかな？ 大学はランチメニューを選ぶのとは違います。自分の人生だもの。周囲の声に惑わされないように。本当に欲しいものを手に入れるためには、やっぱりコツコツ努力するしかありません。入試の傾向はその年によっても異なりますが、去年の先輩たちは最後の最後まで頑張っていて、第一志望を勝ち取った人が結構いましたよ。あなたにだって出来るはず！ もっと自分の可能性を信じて欲しいな。

進路ニュース（7月に実施した主な進路関係行事等）

- 実力テスト〈進研模試〉（全学年）
- 推薦入試ガイダンス（3年）
- 共通テストガイダンス（3年）
- 進路ガイダンス（2年）
- 社会人基礎力ワークショップ（1年）

